

田原 輝男 議員



### ◎ 本庁舎建設を

①合併特例債の借り入れ期限が平成25年度までと思う。合併特例債を活用しないと単独事業では難

しいのではないか。市長の考えは。

②建設するとしたら、場所はどこか。私は旧公立病院跡地を提案する。

### ◎ 合併特例債では困難

市長

①ご指摘の趣旨は理解できているが、議論を深めていきたい。現時点では特例債を充当しての事業は困難であると考えます。



郷ノ浦中学校(現・武生水)のグラウンド

### ◎ 教育施設について

②庁舎の在り方、行財政運営、市民の利便性等々を議論する中で必然的に見えてくると考える。現時点での候補地は未定である。

①盈科小学校の(サッシ崩落の件)への対応は。

②志原小学校の校舎改修の視察後の対応は。

③統廃後のグラウンドの安全対策は(武生水中学校)。

### ◎ 安全な教育環境に努めます。

教育長

①議員ご指摘後、現地調査を行い早急に対処している。

②体育館の雨漏り等要望にはお答えした。優先順位を決め対処している。

③効率良いグラウンドの活用を検討する。安全対策として複数の教師で練習を見守る等対策を講じる。

音嶋 正吾 議員



### ◎ 市民病院の改革は

①市長のマニフェストでは「病院改革の先頭に立つ」と宣言されたが、今や「頭でっかち尻つぼみ」状態である。任期中に改革が可能なのか。改革の方向性は公設公営か、そ

れとも、地方独立行政法人化か。

②病院改革の根幹は医師確保が必要不可欠。

市長は如何なる手段を以て、医師招聘を模索しているのか。

### ◎ 言うは易く行うは難し

市長

①病院改革委員会の答申を踏まえ、独立行政法人化に向けて、九州大学に理事長候補者推薦を依頼している。しかし、実現に至っていない。在任期間に着手出来るよう努力する。

お願いしている。市民にも、情報提供をお願いする。

### ◎ ジェネリック薬品の普及促進を

市長

①本市でも、ジェネリック薬品に対する認識が、十分であるとは言えない。市としての取組みの現状を質す。

②健康保険会計の歳出削減、個人医療費の削減の必要性からも、普及に向けての啓蒙、啓発を促進すべきである。市としての、政策的見解を質す。

### ◎ 啓発に取り組む

市長

①私自身もジェネリック薬品を使用している。市民の認識度としては、十分とは言えないと思う。

②増加する医療費の適正化を図るためにも、医師会、薬剤師会など、関係機関と協議して、周知、徹底を図っていく。



「少しでも医療負担を軽くしたい」 市民病院

②大学病院医局、病院企業団、長崎医療センター等において、お願いをしている。老岐市出身の医師の方に、Uターンをお願いするため、年末年始に面談を

中村出征雄 議員



設中の新し尿処理施設稼働により、運搬距離が長くなり料金の値上げの心配は。

**A** 新規参入は困難

市長

- Q** し尿処理業の許可
- ①旧町別の許可業者の数と収集区域指定は。
  - ②新規許可は可能か。また、許可年限は。
  - ③許可条件に料金は含まれるのか。郷ノ浦町に建

- ①現在7業者(郷ノ浦2・勝本2・芦辺2・石田1)で石田町の一部に郷ノ浦業者が兼務、旧時代のままで郷ノ浦・石田町は地域指定、勝本・芦辺は全域を指定。
- ②将来的人口予想等、7業者で十分対応出来る。

新規許可は困難。



現在稼働中の自給肥料供給センター(石田町)

- ③業者より料金改定の要望が出た場合は意見を述べる。現在の料金は平成20年7月に10年ぶりの改定をしたもの。

**Q** 自給肥料供給センターの継続を

①勝本の施設は現在し尿及び畜尿を処理しているが、将来畜尿のみの処理計画であるが稼働するだけの畜尿は集まるのか。

- ②石田町の自給肥料供給センターについて、これまで有機農業に大きく貢献し農家の方も継続を強く望んでいる。耐用年数で廃止とは税金の無駄遣いで、新し尿処理場完成後も是非とも現行方式(し尿・畜尿合併処理)を存続すべきである。

**A** 新施設に一本化

市長

- ①畜尿は、現在1日で石田3トン・勝本1トンの処理で今後は勝本自給センターで処理。畜尿だけでは厳しい。
- ②新し尿処理センターの1日当たりの処理能力は96トンで市内全域のし尿・下水道汚泥・浄化槽汚泥を処理する計画で国の承認を得ている。

市山 繁 議員



ているが、先ず医師の確保が厳しい。この際、県の病院企業団に加入し、病院経営の確立を図っては。

**A** 前向きに検討する

市長

- Q** 病院企業団加入を
- ①来年、精神科が無医師となる場合の入院患者の受入と外来の対策は。
  - ②病院改革は全部適用か独立行政法人か検討され

- ①関連大学や、関係機関を通じて医師確保について努力している。患者に支障が出ることは何としても避けたい。
- ②病院改革基本方針の見直しの必要性を感じる。

**A** 存続は困難

市長

現在、市民病院並びに民間病院の後方支援としての役割を果たし、ベッド数48床が常に満床状態という一方、医師確保の困難や経営状況などをみると方向性に苦慮する。医師会の意見を踏まえて結論を出したい。

**Q** 志岐島荘に展望浴場を

展望浴場を

企業団加入も合わせ前向きに考えたい。

**Q** 今後のかたばる病院

かたばる病院

公立で2つの病院経営は無理。医師会も受入は困難ならば対応策は。

**A** 魅力的な提案だ

市長

国民宿舎が良くなれば湯ノ本が活性すると考える。構造上の問題など、議会の所管委員会(産業建設常任委員会)と相談していきたい。



国民宿舎・志岐島荘の地下浴場

深見 義輝 議員



健全な行政改革を

本市の歳入は自主財源に乏しく、国からの地方交付税に依存している。合併11年目から段階的に縮減され約20億の減額となる。



平成22年完成の堆肥センター(郷ノ浦町)

①今後の財政計画とそのスケジュールは。

②更なる行財政改革が必要と思うが、市民や職員に対する理解は。

③早急な行政のスリム化が必要である。特に多くの公共施設と分庁方式はその障害をきたすのでは。

④今後、新行政推進室で調査研究されるのか。

A 8年後20億の交付税減額

市長

①職員にも状況を理解する様に求めて人件費の削減と、市民にも補助金の減額等の理解を求めていく。

②市政懇談会での市民に対する説明と、ケーブルテレビや市政だより等を利用して理解を求めていく。

③今の分庁方式では行政のスリム化には限度がある。新庁舎の建設については、将来の財政負担等を考えて研究する時期。

Q 堆肥センターの運営について

④地域主権時代への担い手として、専門的知識・技術政策形成、すなわち職員力を持った人材の育成が目的。

家畜ふん収集業務で農協が管理する施設との収集料金の違いで、地域間において格差が生じている。いまだ調整ができていない状況で早急な検討が必要と思うが。

A 今後も議論が必要

市長

郷ノ浦と石田の堆肥センターは、市運営のため1トン300円、芦辺町箱崎地区は農協が経営。収集は1トン800円と差がある。過去の経緯があり、早急な統一化や補助は無理である。

町田 正一 議員



Q 病院事務長の事件

一、事実関係

①本人は認めているのか。

②常習性についての調査内容は。

③本人の申し立てにある水漏れの調査は。

二、処分決定の過程

①処分の根拠条例は。

②標準例に掲げる量定の加算化。

三、懲罰委員会について

①民間人1名とは誰か。

②処分の参考にした他の自治体の状況とは。

③本人の給与の減俸・免職にしまった理由。

四、今後の防止策

①内規の大幅な見直し。

②役職者の量定加算(違反内容の軽重により処分を増やすこと)を求める。

③処分決定に至る議論は公表すべき。

A 心からお詫びする。

市長

一、事実関係

①事実と認めている。

②過去の状況は、本人は1回だけ、周辺住人も確認していない。

③水漏れの確認はない。

二、処分決定の過程

①懲戒処分(公務員の義務違反への処罰)地方公務員法第29条と、第28条の分限処分(公務の効率性を保つため職員の意に反して行われる処分)。

②管理職員(課長職以上)として、懲戒と分限処分をあわ

せ、定職3カ月と係員への降格とした。

三、懲罰委員会

①公表できない。

②長野県、大阪府等の類似事件を参考にした。

③給与は3カ月支給停止冬ボーナスも無し。その後は現行通りとなる。

四、防止策

①職員内務規定の大幅な見直しをする。

②役職者の量定加算は検討する。

③処分決定に至る過程については、もう少し詳しく報告する。

Q 桜木団地建設の現状

瀬戸では新団地建設を理由に、5年間新規募集をしていない。建設が遅れている理由は。

A 来年度着工

市長

着工が来年度5月、完成は平成24年1月を予定。予算は今年度3月末で減額する。

市民の皆様にお詫びするしかない。



平成21年度に予算計上の桜木団地建設予定地

①懲戒処分(公務員の義務違反への処罰)地方公務員法第29条と、第28条の分限処分(公務の効率性を保つため職員

久保田恒憲 議員



Q 雇用対策について

新ごみ焼却施設の運用開始で雇用の場を失う人が出ると聞かすが、厳しい就職難の中で市政が失業者をつくるべきでない。対応策を問う。

み処理施設、し尿処理施設を各1カ所に集約、完成後、民間委託の郷ノ浦町焼却場5人、ごみ収集8人、し尿処理場4人、勝本町焼却場5人計22人が失職の可能性が高い。今後、公共職業安定所、県あるいは市内関係機関等の連携等を図りながら、雇用対策に懸命に取り組んでいく。

Q 交流人口増加策の費用対効果は

①多くの帰省客で賑わった還暦式は、二日間で大きな経済効果をもたらした。市が要した経費は。

②今年の弥生まつりに投じた補助金の額

と島外からの来客数と経済効果を明らかに。

A 広報効果は大きい

市長  
①125万9千446円。市内外572人の参加があり同窓会など経済効果はあった。



可燃物収集作業の様子

A 感謝している

教育長

一支国博物館ボランティアの会48人と原の辻サポーター90人を登録し、実情に合わせて交通費と食事代を支給している。島内研修は、月2回の講座に参加してもらい、九州歴史博物館等への島外研修などでボランティアの方には満足頂いている。

Q ボランティアへの支援を

博物館の開館以前から原の辻サポーター等への研修等の支援はできているか。

鵜瀬 和博 議員



Q 何だったのか課制の機構改革

市長は、部制を廃止し、無駄を省き、スピードアップするために将来的には完全課制に移行すると宣言し実行されてきた。ところが、課制を廃止し部制に戻すための機構改

革を予定している。  
①その理由は。  
②今回の機構改革の目玉は何か。  
③新行政推進室を設置する意図は。特に職員の意識改革とあるが、現状の職員認識と改革の方向性は。総務部・企画振興部との違いは。

責任の所在が不明確で職務上の権限が分散し、指揮命令が円滑に機能しなかったため。  
②地域主権改革と幼保連携の体制整備を積極的にいち早く取組むため部長格の室長が統括する新行政推進室とことも家庭課を新設予定。

④病院部長を配置されるが、責任と権限は。それは病院改革までの暫定的な部か。  
⑤観光商工課と観光協会等とワンフロアー化する考えは。  
⑥地域主権の時代に対応出来るよう副市長

③地域主権時代の高度化、多様化する市民ニーズへの対応と、社会貢献度の高い職員力の向上を目指し、特命事項に取り組ませるため。  
④他の部長と同じだが、経営形態が変わるまでの暫定的なもの。  
⑤趣旨は賛同するが、まずは観光協会と受入協議会が1本化後、研究する余地がある。

A 課制に気負いがあつた

市長

①現場重視と意思決定の迅速化を図るために部制を廃止し、担当理事を配置してきたが、

⑥副市長2人制は現段階では必要性を感じていない。公募する新行政推進室長にその分の活躍を期待する。また、経営会議となるように今後、管理職の発言を促していく。



市議会議場の執行部席

呼子 好議員



業・漁業・地域経済に与える影響は大きい。杵岐の農業の総算出額は29億7千万円減少すると見込まれるため絶対反対。

**Q TPPへの反対決意を**

国の根幹を揺るがすTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加は、農業・漁業や地域経済に壊滅的打撃を与えるため、協議への参加は断固反対する。市長の決意を。

**Q 雇用対策について**

①緊急雇用対策での一定の効果は認めるが、6カ月の短期で定職ではない。今年度の事業実績と今後の見通しは。

②杵岐の有効求人数は7月以降高い数値だが、光ケーブル事業の一時的なもの。公共事業の拡大、農工商連携6次産業化の推進。

**Q 市民病院改革について**

③杵岐での就職希望は嬉しい。各企業への要請はしておらず方策がない。

①理事長候補者の見通しは。

②九大医局からの4月以降の医師派遣の中止は医療崩壊に繋がる。

③全国の杵岐出身者医師と面会し要請を。

④独立行政法人化と併せ病院企業団加入も検討。

⑤かたばる病院は福祉施設への転換を。

**A 医師の招聘は厳しい**

③杵岐商校の島内就職希望者29人中現在8名のみ内定、杵岐で仕事したいが職場がない。

**A 国の事業を活用する**

①雇用創出事業で14名、緊急雇用対策で54名の計68名雇用。平成23年度は120名の緊急雇用対策を見ている。②経済対策に積極的

TPP参加で農業はどうなるの？

市長

①今議会で報告出来るよう努力してきたが残念。

②医師の招聘の厳しさを実感している。

③年末に2人の医師と面会する。市民病院勤務を懇願したい。

④企業団にも目を向け事を進める。

⑤早急に方向性を判断したい。

中田 恭一 議員



**Q イノシシ全滅を**

イノシシの被害は、県内各地でも甚大な被害が出ている。頭数が少ないうちに確実な退治を。

**A 必死で駆除する**

市長

被害を防止するには、少ないうちの効果的な対策が必要のため、各地区から専門的知識をもつ人やハンターなどの派遣要請をする。現在、箱わな等を設置し、生息地の調査も行っている。必死で駆除をしていく。

**Q 精神科医師の確保を**

精神科医師の確保ができなければ、精神疾患をもつ患者や家族にとっては大変な不安である。ぜひ、早急な医師の確保をお願いしたい。

**A 精力的に頑張る**

市長

精神科の医師は全国的に不足状態である。精力的に指定医の確保に向けて頑張る。

**Q 幹線道路の整備を**

緊急車両の入らない幹線道路がまだ残されている。整備の単価を落として突角工事（部分改良）でもいいから整備を早急に。

**A 国の経済対策で**

市長

国のきめこまかな経済対策をもっと思い切った予算を向けたい。その後も年次のやりたい。



猟友会の皆さん等によるイノシシ捜査(12/18~19)

市山 和幸 議員



◎ 災害から弱者を守れ

①地震・台風・ゲリラ豪雨等による、災害弱者（高齢者・障害者・子ども等）の援護策のためのリストは、各課の共有は万全か。  
②災害時の医療関係機関との連携は十分か。

③23年度からは組織改革や老岐ビジョンの開設もあるが、災害地域との連携は万全か。

A 環境が整いつつある

市長

①災害弱者の対象者は、高齢者、障害者、児童生徒等、合計8千853名となり、そのリストについては、当然のように把握をしている。

②市民病院を災害拠点病院とし、他3ヶ所の救急病院と各関係機関との医療救護態勢を組む。  
③光ケーブルの導入等により、防災面で強い環境が整う。災害地域には市・消防団・消防本部による現地災害対策本部を開設し、地域住民の被害の軽減を図る。



勝本町天ヶ原に着陸したドクターヘリ

◎ ドクターヘリを福岡へ

長崎医療セン

ターが基地局となっているが、本市の生活圏は福岡。搬送先を福岡にすべき。

A 医師の判断

市長

病院選定については、ヘリに乗って来られた医師が病状によって判断される。

◎ FRP廃船の処理策を

①漁業者のFRP船（強化プラスチック船）の廃船処理を、水産庁の「魚礁の原料化」が実現した場合の個人負担は。  
②その魚礁化が実現できない時の処理策は。

A 実証実験中

市長

①平成23年度から3年かけての廃船魚礁化の実証実験であるため現段階では不明。  
②この実証実験を含み、いろいろな対策が行われると思うので、それを見守りたい。

議会運営委員会

委員長：豊坂 敏文  
副委員長：瀬戸口和幸  
委員：中田 恭一、鶴瀬 和博、町田 正一、町田 光浩  
オブザーバー：牧永 護 議長、小金丸益明 副議長

行政視察報告

視察日

平成22年11月24日～26日

視察先

- ①島根県浜田市議会
- ②広島県三次市議会

【委員会の所見】

浜田市、三次市ともに早くから議会改革・活性化に向けた取り組みがなされているが、基本的な議会運営については老岐市議会と特段の相違は無かった。両市議会に共通していることは、情報の開示・政策立案能力の向上・市民参加を主な視点とし、議会提案による条例の制定。議会報告会の実施、議会基本条例の制定がなされており、老岐市議会として二元代表制（首長と議員をそれぞれ直接選挙するシステム）の下、政策決定や事務執行についての監視・評価はもちろん、政策立案・提言を行うために大いに参考となった。休日・夜間・子ども議会について、両市ともケーブルテレビによる議会中継を行っているため消極的であったが、老岐市議会として今後は、子どもの頃から議会に関心を持ってもらうため、「子ども議会」の開催を検討・実施すべきと考えている。



三次市議会議場を視察



浜田市議会での研修